

ドクガ
の仲間

ドクガ科に含まれていても毒を持たないものもいる。また、ドクガ科以外にも毒をもつものがある。幼虫はケムシ型。



チャドクガ

ドクガ科

前翅長 14～19mm 食草：ツバキ・サザンカ

卵・幼虫・脱皮殻・成虫等全ての生育段階で、毒針毛(長さ0.1mmの細かな毒針)を持ち、これを浴びると皮膚



炎を起こし、非常にかゆい。幼虫は集団発生する。



マイマイガ

ドクガ科 前翅長 25～39mm

食草：広範な種類の樹木 幼虫は糸で木からぶら下がり「ブランコ毛虫」と呼ばれる。時に大発生し、問題となる。毛で覆われた卵塊で越冬。毒は無い。



マメドクガ

ドクガ科 前翅長 17～22mm

食草：ダイズ・フジなどのマメ科のほか、ケヤキ・コナラなど

幼虫は長い毛をもつ毛虫で、背面に4つの毛束が立つ。毒は無い。



ヒメシロモンドクガ

ドクガ科 幼虫体長 20～33mm

食草：サクラ類・クワ・クヌギなど

幼虫は長い毛をもつ毛虫で、背面に4つの毛束が立つ。毒は無い。



モンシロドクガ

ドクガ科 幼虫体長 23～30mm

食草：サクラ類・ウメなどのバラ科のほかクヌギ・コナラなど

幼虫は長い毛をもつ毛虫で、チャドクガと同様に全ての生育段階で毒針毛をもち、かぶれると非常にかゆい。